

第 51 回長野県茶の共進会が南木曾町で開催されました

○実施日 7月10日（水）

○場 所 南木曾町妻籠町並み交流センター

○内 容

県内の茶業振興の推進を目的として、第51回長野県茶の共進会が長野県茶振興協議会の主催により開催されました。

茶の生産が盛んな南信州地域及び南木曾町が開催地となっており、本年は南木曾町の妻籠町並み交流センターにて行われました。

本年は凍霜害被害による減収が無かったこともあり、5市町村（飯田市、阿南町、天龍村、泰阜村、南木曾町）から計124点と多数の出品がありました。

審査項目は外観（形状、色沢）と品質（香気、水色、滋味）の2つの基準があり、県農政部職員や外部有識者が審査員として厳正な審査を行いました。

審査の結果、長野県知事賞を大宮敬一さん（南木曾町）が受賞し、18点の入賞のうち10点（県知事賞含む）が南木曾町からの出品でありました。出品されたお茶はどれも見た目や香りが良く、生産者の方々の生葉栽培技術の高さが伺えました。受賞された皆さま、おめでとうございます。

引き続き南木曾町の特産品のひとつとして、高品質の茶生産が受け継がれていくことを期待しています。



写真1：出品茶の抽出



写真2：県知事賞に選ばれた茶